



TOP NEWS

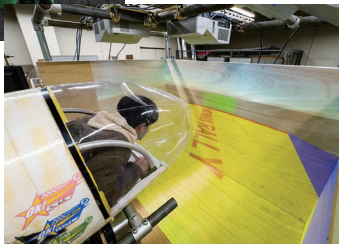
都立産技高専Team ㍊TRが 「第45回鳥人間コンテスト2023」滑空機部門で5位!



Team ㍊TR 公式 X



YouTube 【ytv 公式】



荒川キャンパスの人力飛行機研究部(チーム名:都立産技高専Team ㍊TR)が「第45回鳥人間コンテスト2023」(7月29,30日、滋賀県彦根市にて開催、8月30日にテレビ放映済み)の滑空機部門に出場しました。パイロットは医療福祉工学コース本科4年生 鈴木悠太さんが務め、シミュレータ訓練を生かした攻めのフライトで 285.90m滑空することができ、16機中第5位という成績を残しました。

Team ㍊TRは今回の出場にあたり、実用に供するまでの開発に18年掛かったフライトシミュレータを、操縦訓練に導入しました。数ある鳥人間用シミュレータの中でも、特にコックピット視界の再現が群を抜くものであり、シミュレータを体験した当チーム歴代パイロットの全員が「本当に、こういう景色だった」と評する物です。鈴木さんはこのシミュレータで、湖上の風向きや強さをこまめに変化させ、およそ1,700回もの訓練飛行を行い、根拠あるフライトプランを立てて本番に挑みました。当日は、シミュレータ訓練と部員たちの丁寧な機体製作とが相まって、スムーズにフライトすることができました。

今回で20回目の出場になりますが、今後も様々な工夫を凝らし、いずれは上位入賞や優勝を視野に入れた活動を続けていく所存です。

公式SNS等で注目された記事をご紹介します。

令和 5 年度全国高専バスケ大会を開催し、 本校学生も健闘しました!

東京都立産業技術高等専門学校が担当校として、「第58回全国高等専門学校体育大会バスケットボール競技」を開催しました。

皆様のご協力を賜り、無事に開催終了することができ、男子は香川高等専門学校高松キャンパス、女子は鈴鹿高等専門学校が優勝しました。また、本校学生も開催校校として出場し、健闘しました! 出場された選手の皆様、本当にお疲れ様でした!
(来年度は北海道で全国大会が開催される予定です。)



▲開会式の様子

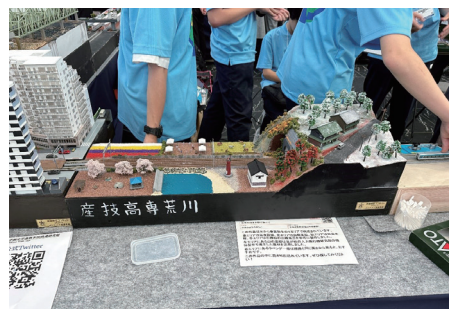


▲産技高専のシュート!

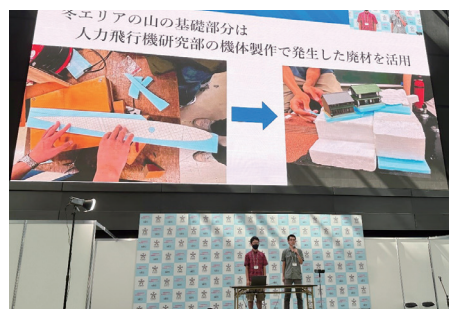
第 15 回鉄道模型コンテストにおいて、 鉄道ジオラマ同好会(荒川キャンパス)が モジュール部門で奨励賞を受賞しました!

8月4日~6日に新宿三井住友ビル三角広場で開催された第15回鉄道模型コンテストにおいて、本校荒川キャンパス鉄道ジオラマ同好会の出展した「日本の四季を駆け抜けて」がモジュール部門で奨励賞を受賞しました。

鉄道模型コンテストは今年で15回目を迎える、全国から164校の高校、高等専門学校、海外の学校も参加する大会です。本校が参加したモジュール部門以外にも1畳サイズの大きなジオラマを作成する部門や、HOゲージサイズの車両を作成する部門などがあります。



▲出展作品「日本の四季を駆け抜けて」

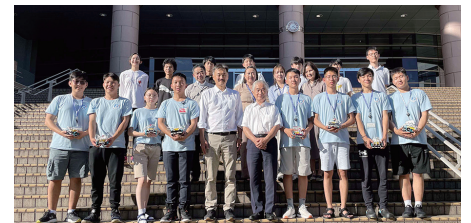


▲発表をしている T3 橋本 輝希さん、W2 楠 明達さん

モンゴルコーセンの学生とロボカップ研究部の 学生が交流しました!

8月24日に、本校品川キャンパスにおいてモンゴル国のモンゴル工業技術大学付属モンゴルコーセンの学生8名とロボカップ研究部の学生が交流事業(ロボットプログラミング)を行いました。これは、品川区で実施している「モンゴル高専コンピューター工学科等短期交流事業」の一環として、両国の高専生同士の交流を目的として実施されたものです。

本校では、スマートスタジオで、LEGO SPIKEを用いたロボットプログラミング実習を行い、本校学生と一緒に課題に取り組み、競技も行いました。午後からは、モンゴルコーセンのセルゲレン校長も来校され、実習の様子をご覧になりました。



本校公式コンテンツリンク集

